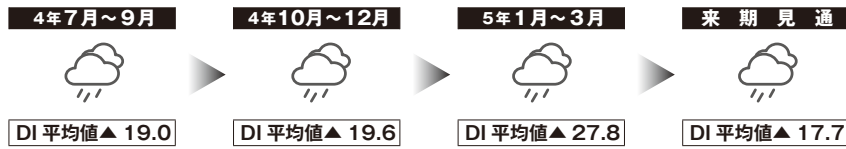


県内中小企業(製造業)景況動向

令和5年1月～3月期
依然として業況低迷が見られる

本会調査結果概要



※DI 平均値=(売上高DI+収益性DI)÷2

DI 平均値(同期比)については▲27.8となり、前回調査(4年10-12月期)の▲19.6から8.2ポイント下降している。来期見通しにおいては10.1ポイント上昇して▲17.7となっている。

<概況>			回収率：50.0%(250社)			平均従業員数：52.4人		
売上高DI (同期比)			収益性DI (同期比)			業況DI (同期比)		
前期	今期	「減少」	前期	今期	「悪化」	前期	今期	「悪化」
▲3.6	▲12.8	▲9.2P	▲35.6	▲42.8	▲7.2P	▲19.0	▲26.8	▲7.8P
原材料価格DI (前期比)			販売価格DI (前期比)			資金繰りDI (前期比)		
前期	今期	「下降」	前期	今期	「上昇」	前期	今期	「悪化」
75.2	70.8	▲4.4P	21.5	22.8	1.3P	▲20.9	▲28.2	▲7.3P
金融機関の態度DI (前期比)			設備操業率DI (前期比)			設備投資実施率 (前期比)		
前期	今期	「緩和」	前期	今期	「下降」	前期	今期	「下降」
▲6.1	▲5.3	0.8P	▲6.4	▲26.0	▲19.6P	32.1%	25.5%	▲6.6P

食料品

7-9	10-12	1-3	来期見通
▲7.7	▲8.8	▲10.8	5.3

同期比の売上高DIは6.6、収益性DIは▲28.2で、両方を合わせたDI平均値は▲10.8となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは16.1ポイントの大幅上昇で5.3となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲24.5、収益性DIは▲45.0となった。

また、雇用人員判断DIは25.0、設備操業率DIは▲5.1、設備投資実施率は35.6%、来期の設備投資計画率は26.2%となった

繊維・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
▲14.1	▲13.3	▲8.2	▲19.6





同期比の売上高DIは9.7、収益性DIは▲26.1で、両方を合わせたDI平均値は▲8.2となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは11.4ポイントの下降で▲19.6となり「小雨」模様が続く見通しになっている。

なお、前期比の売上高DIは▲19.3、収益性DIは▲39.1となった。





また、雇用人員判断DIは43.5、設備操業率DIは▲21.7、設備投資実施率は12.9%、来期の設備投資計画率は13.6%となった。

※雇用人員判断DI = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





木材・木製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲55.9	▲66.7	▲69.5	▲47.2
<p>同期比の売上高D Iは▲61.1、収益性D Iは▲77.8で、両方を合せたD I平均値は▲69.5となり「雨」模様が続いている。来期見通しは22.3ポイントの大幅上昇で▲47.2となるが、「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲55.5、収益性D Iは▲72.2となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは11.1、設備操業率D Iは▲44.4、設備投資実施率は5.6%、来期の設備投資計画率は26.7%となった。</p>			





紙・加工品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲9.4	▲20.8	▲36.4	▲22.7
<p>同期比の売上高D Iは▲18.2、収益性D Iは▲54.5で、両方を合せたD I平均値は▲36.4となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは13.7ポイントの上昇で▲22.7となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲81.8、収益性D Iは▲72.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲18.2、設備操業率D Iは▲54.5、設備投資実施率は27.3%、来期の設備投資計画率は50.0%となった。</p>			





窯業・土石製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲46.6	▲32.1	▲47.3	▲54.1
<p>同期比の売上高D Iは▲39.0、収益性D Iは▲55.5で、両方を合せたD I平均値は▲47.3となり「雨」模様が続いている。来期見通しは6.8ポイントの下降で▲54.1となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲26.8、収益性D Iは▲41.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは13.9、設備操業率D Iは▲30.5、設備投資実施率は23.1%、来期の設備投資計画率は27.8%となった。</p>			





金属・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
1.8	▲8.7	▲9.6	0.0
<p>同期比の売上高D Iは14.2、収益性D Iは▲33.3で、両方を合せたD I平均値は▲9.6となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは9.6ポイントの上昇で0.0となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲14.2、収益性D Iは▲38.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは0.0、設備操業率D Iは▲28.5、設備投資実施率は25.0%、来期の設備投資計画率は16.0%となった。</p>			

機械・機器

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
▲17.8	▲20.0	▲31.2	▲10.8
<p>同期比の売上高D Iは▲17.5、収益性D Iは▲44.8で、両方を合せたD I平均値は▲31.2となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは20.4ポイントの大幅上昇で▲10.8となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲30.2、収益性D Iは▲37.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは9.3、設備操業率D Iは▲24.0、設備投資実施率は27.4%、来期の設備投資計画率は32.1%となった。</p>			

プラスチック製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
			
4.6	9.1	▲23.1	▲7.7
<p>同期比の売上高D Iは▲15.4、収益性D Iは▲30.8で、両方を合せたD I平均値は▲23.1となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは15.4ポイントの上昇で▲7.7となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲61.5、収益性D Iは▲38.4となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲23.1、設備操業率D Iは▲38.5、設備投資実施率は46.2%、来期の設備投資計画率は60.0%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合